国民年金保険料納付率の現状（平成２４年９月末）と今後の取組

23年　55.34%

24年　54.44%

▲0.9%

マイナス要因

▲0.7%

○第3号被保険者不整合記録問題への対応による影響（0.3%程度）

○免除処理の遅れ　－　30万件（0.25%程度）

・税制改正に伴う市町村における所得確認等の遅れ

▲0.2%

9月末日が日曜日であったことによる影響

・毎月末日に現金納付している者が10月収納となる

＜参考＞

・H24.6末は0.5%の影響

＜懸念要素＞

・納付案内・勧奨事業（4カ月間）の実績

今後の取組等

○行動計画の確実な実施

・行動計画の取組の確実な実施

・強化指定年金事務所（54事務所）における取組の強化

○特別催告状による取組

・フォローコールの確実な実施

・納付率の向上に効果が見込める対象者への送付

○効果的な収納対策の取組

・効果的な取組事例を機構本部から情報提供

○免除処理の遅れの解消

・12月末までには処理の遅れを解消

○市場化テスト事業

・市場化テスト受託事業者との連携強化

・督励結果の効果分析に基づく進捗管理の徹底